

子どものネット依存

2017年度の全国の中高生を対象とした厚生労働省研究班によるインターネットの過剰使用に関する抽出調査において、インターネットの病的使用者をスクリーニングする8項目からなるテストの結果、93万人の中高生が病的使用者であると推計されました。この5年前（2012年度）の同調査結果の推計51万人と比較し、顕著に増加していました。

このようなことを背景に、本県の子どもの実態を把握するため、加えて調査結果を踏まえたインターネット過剰使用防止対策に役立てるためにアンケート調査を実施し概要をとりまとめたのが本リーフレットです。

多くの皆さまにご覧いただき、本紙を通して、子どものネット依存への関心が高まり、すこやかな成長の一助になることを願っています。

監修 松元志朗 松元リカバリークリニック院長